

第374回三木市議会定例会 市長 開会あいさつ

令和5年2月22日

議会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、第374回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにおかれましては、公私ご多用の中ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

平素から市政の運営につきまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

寒さが厳しかった今年の冬の終わりを告げるように、市内のあちこちで梅の花が咲く様子が見受けられ、春の足音が間近に聞こえてくる、そういった時期となってまいりました。

コロナ禍が長期化する中、国は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類を2類から5類に引き下げる方針を決定しました。これは、ウィズコロナ社会に向けて大きく舵を切るものであり、社会経済活動の正常化に向けた新たな一歩になるものです。

本市においても、来月には、新型コロナウイルス感染症の影響により中止が続いていた「山田錦まつり」を4年ぶりに開催します。三木が誇る地域資源「酒米山田錦」をテーマに、各酒

造メーカーと山田錦生産農家が中心となって、日本酒の消費拡大につなげるとともに、地域特産物のPRを行います。ぜひ、多くの方にお越しいただき、山田錦の振興、地域の賑わいにつなげてまいります。

市民の安全安心な暮らしを守り、あらゆる場面で日常を取り戻すことができるよう、ウィズコロナの取組をさらに進めてまいります。

このたびの市議会定例会は、令和5年度の各会計予算をはじめとする案件についてご審議をいただき、極めて重要な議会であり、条例関係9件、新年度予算7件、令和4年度補正予算5件、その他2件の、併せて23件の提案を予定いたしております。

また、現在、国会審議中の法令改正の成立により、条例関係3件を追加提案する予定といたしております。

新年度予算をはじめ、私の市政に対する思いは、後の施政方針で述べさせていただきます。

議員の皆さまにおかれましては、どうか慎重なるご審議を

いただき、適切なるご決定を賜りますようお願いを申し上げ、
開会のあいさつといたします。